



株主の皆さまへ To Our Shareholders

事業内容 Business Activities

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第67期第2四半期(中間)決算につき、その概要をご報告申し上げます。

食品流通業界におきましては、個人の消費マインドは個人所得の減少及び電気料金の値上げ、将来の消費税増税による負担増等、今後への不安から生活防衛意識・節約志向は払拭できず、内食化傾向が継続する中で企業間競争は一層激化し、円安によるコスト増の懸念も加わり引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような状況下で加藤産業グループは、消費者ニーズに対応した商品の開発・品揃え及び店舗の売場づくり等、提案型営業を積極的に推進し、小売業をはじめ取引先との取り組みを一層強化するとともに、諸経費の抑制及び業務の生産性向上等による経営の効率化に努めました。また、平成24年10月には加藤SCアジアインベストメント(株)を設立する等、海外での食品卸売事業の展開に向けた基盤の強化を図りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期に比べ0.9%増加し3,621億84百万円となりました。利益につきましては、利益管理の徹底及び物流コストをはじめ諸経費の抑制に努めたものの、営業利益は53億27百万円(前年同四半期比6.5%減)、経常利益は59億21百万円(前年同四半期比6.2%減)となりました。そして四半期純利益は法人税率の引下げ等により前年同四半期に比べ3.8%増加し36億30百万円となりました。

なお、中間配当金は、当初予想のとおり1株につき22円とさせていただきます。また、平成25年9月期末につきましても1株につき22円とし、年間配当予想で44円といたします。

通期の見通しにつきましては、引き続き景気の先行き不透明感が強く、企業間競争は厳しい状況にありますが、当期の基本方針である「取引先との取組み強化」「提案型営業の推進」「全業務の生産性向上」に則り、第67期計画の達成に向けて邁進いたします。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 加藤 和弥

事業内容の紹介



生産者



メーカー



小売業



家庭の食卓

【プライベートブランド】
消費者や小売店さまの多様なニーズにお応えするために、独自で商品の開発・製造・輸入を行っています。

【お客さまの買いたい商品を取り揃える商品調達力】(マーチャндаイジング)
総合食品卸売業として、4,000社を超えるメーカーさまと取引をし、幅広い品揃えの商品を小売店さまに卸しています。

【適切な時に適切なものを運ぶ物流システム】(ロジスティクス)
高度な物流技術で、必要な時に必要なものを必要な量だけ小売店さまにお届けしています。

【お客さまのニーズにあわせた売り方や商品陳列を行う売場計画力】(リテールサポート)
消費者のトレンドに基づいて小売店さまの売場計画を立て、実行する。こうしたきめ細かい売場づくりのサポートをしています。



第67期 第2四半期(中間)報告書

平成24年10月1日から平成25年3月31日まで

KATO
流通を最適ソリューション

加藤産業株式会社

証券コード: 9869



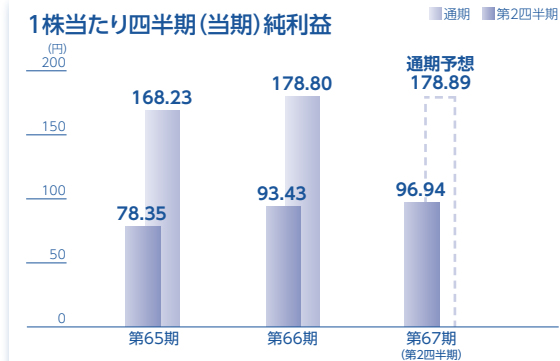
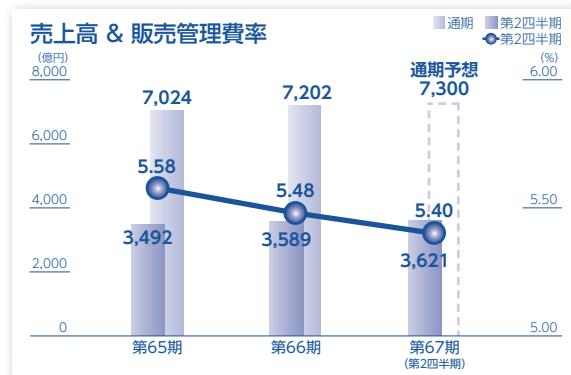
JQA-EM4237

連結財務ハイライト Consolidated Financial Highlights

売上高

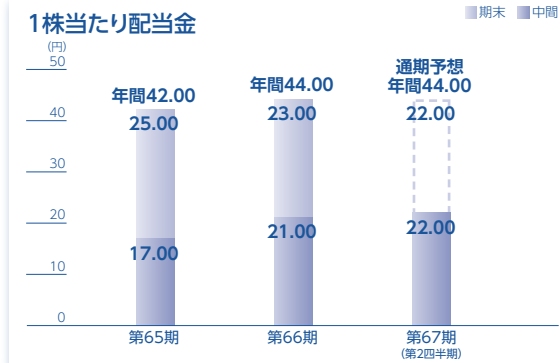
3,621億84百万円 (前年同四半期比) **0.9%増**

消費者ニーズに対応した商品の開発・品揃え及び店舗の売場づくり等、提案型営業を積極的に推進し、小売業をはじめ取引先との取り組みを一層強化して業績の向上を図った結果、前年同四半期に比べて増収となりました。



営業利益

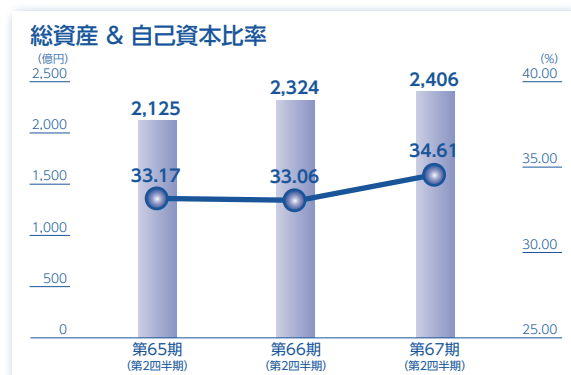
53億27百万円 (前年同四半期比) **6.5%減**



経常利益

59億21百万円 (前年同四半期比) **6.2%減**

利益管理の徹底及び物流コストをはじめ諸経費の抑制に努めたものの、営業利益、経常利益ともに前年同四半期に比べて減益となりました。



四半期純利益

36億30百万円 (前年同四半期比) **3.8%増**

法人税率の引下げ等により、前年同四半期に比べて増益となりました。

●第67期通期予想

売上高 **7,300** 億円 **1.4%増** (前期比)

経常利益 **120** 億円 **1.3%減** (前期比)

配当金 **44.00** 円 (増減なし) (前期)

常温流通事業

多様化する消費者の需要に対応すべく、提案型営業を積極的に推進し、仕入先さまとも連携して主要得意先さまとの取り組み強化、自社PB商品の開発及び拡売を図りましたが、小売業の業態を越えた企業間競争等、事業を取り巻く環境は厳しい状況にありました。

売上高 **2,940億84百万円** (前年同四半期比 **0.6%増**)

営業利益 **45億53百万円** (前年同四半期比 **8.2%減**)

低温流通事業

消費者の生活防衛意識の高まりから低価格志向にある中で、小売業の業態を越えた企業間競争により厳しい状況で推移しましたが、家庭用チルド・冷凍及び惣菜関連商材を中心に、仕入先さまとも連携して主要得意先さまとの取り組みを強化し、売上の拡大を図りました。

売上高 **405億3百万円** (前年同四半期比 **0.4%増**)

営業利益 **1億73百万円** (前年同四半期比 **2.6%増**)

酒類流通事業

消費者の生活防衛意識による低価格化志向、少子高齢化に伴う飲酒人口の減少及び若年層のアルコール離れ等により市場は縮小傾向のまま推移する中で、引き続き一層の営業力強化に取り組むとともに消費者ニーズに対応したジャンル等の売上が増加しました。

売上高 **300億65百万円** (前年同四半期比 **4.1%増**)

営業利益 **2億31百万円** (前年同四半期比 **3.1%増**)

※上記の売上高及び営業利益には、各事業間の内部取引を含めております。

環境・社会報告書(2013)

当社は、毎年1回、環境や社会への取り組みをまとめた「環境・社会報告書」を発行しています。今回の報告では、CO₂排出量削減の取り組み状況に重点をおき、オフィス・物流センターでの活動や再生可能エネルギーへの取り組みについて取り上げています。



詳細データ等は、ホームページでご覧いただけます。
<http://www.katosangyo.co.jp/csr/>

グリーンウッド基金

当社の従業員が自主的に行っているクリーン活動(周辺地域のボランティア清掃)を、会社が支援する仕組みで賛助金を拠出し、積み立てる「KATO グリーンウッド基金」を設立し、幅広く社会に役立てています。



エコキャップ活動

当社は、ペットボトルのキャップを集め再資源化し、それにより得た売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る「エコキャップ活動」を推進しています。

活動を開始した2010年2月から2013年3月末までに137,221個が集まり、約160人分のワクチンを寄付したことになります。



ニュース・クローズアップ

News・Close-up

法務コンプライアンス部を設置

2013年4月に法務コンプライアンス部を設置しました。コンプライアンス推進体制の強化と、法令その他の社会規範及び社内ルールを遵守した適切な業務運営推進に取り組み、コンプライアンスを重視した企業風土のさらなる醸成とその徹底を図ってまいります。

東日本大震災復興支援商品

当社は、2011年3月に発生した東日本大震災で被災された方々を支援するために復興支援商品「カンピーファミリーサイズジャム(シリーズ全5品)」を全国で発売しています。

一日も早い被災地の復興を願い、当商品をご購入いただいたお客さまの気持ちと義援金をお預かりし、被災地の窓口を通じてお届けします。これからも被災された皆さまのお役に立てるように全力で取り組んでまいります。



カンピーファミリーサイズジャム
(1商品あたり、3円の義援金)
2013年9月30日まで

復興支援商品の概要はホームページでご覧いただけます。
<http://www.katosangyo.co.jp/news/000205.html>

●会社概要

名称	加藤産業株式会社
設立	1947年(昭和22年)8月22日
本社	兵庫県西宮市松原町9番20号
事業内容	総合食品卸売業、カンピー製品製造発売元
資本金	59億3,405万円
従業員数	956名

●役員(取締役・監査役)及び執行役員

取締役会長	加藤 武雄	常勤監査役	弥谷 恵太郎
代表取締役社長	加藤 和弥	常勤監査役	相良 広基
専務取締役	治居 義継	監査役	加藤 正一
常務取締役	小林 隆夫	監査役	山村 幸治
常務取締役	福島 和成		
常務取締役	破魔 重美	執行役員	竹内 直記
取締役	鷹尾 和彦	執行役員	近藤 一彦
取締役	木村 敏弘	執行役員	神月 豊
取締役	上島 浩一	執行役員	太田 尚史
取締役	山中 謙一	執行役員	岡崎 忠勝

●グループ会社

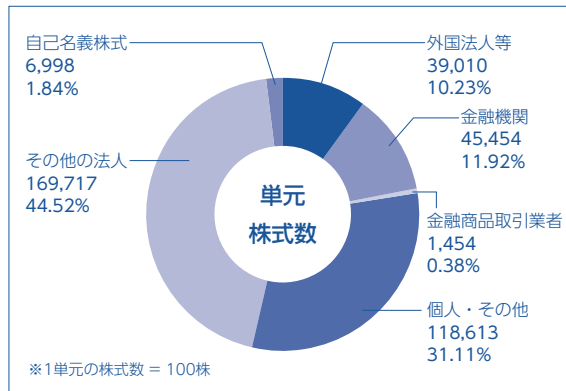
ケイ低温フーズ(株)	兵庫県伊丹市	低温食品卸売業
ヤタニ酒販(株)	大阪市北区	酒類・食品卸売業
九州加藤(株)	宮崎県都城市	食品卸売業
マンナ運輸(株)	京都府久世郡久御山町	運送業
和歌山産業(株)	山形県東根市	食品製造業
沖縄ロジスティクス(株)	沖縄県糸満市	物流業務請負業
カトー菓子(株)	愛媛県松山市	菓子卸売業
加藤不動産(株)	兵庫県西宮市	損害保険代理店業
カトーロジスティクス(株)	兵庫県西宮市	運送業
カトー酒販(株)	東京都江東区	酒類・食品卸売業
兵庫興農(株)	兵庫県神戸市	食品製造業
カトー農産(株)	宮崎県小林市	農産物卸売業
(株)アドバンス・キッチン	兵庫県西宮市	飲食業
加藤SCアジアインベストメント(株)	兵庫県西宮市	海外事業投資業
三陽物産(株)	大阪市北区	酒類・食品卸売業
エス・エイ・エス ジャパン(株)	東京都板橋区	酒類・食品卸売業

- 発行可能株式総数 72,000,000株
- 発行済株式の総数 38,153,115株
- 株主数 6,982名
(内、単元株所有者数：6,669名)

●大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	議決権比率 (%)
住友商事株式会社	3,270	8.73
三井物産株式会社	3,153	8.42
三菱商事株式会社	1,787	4.77
加藤武雄	1,105	2.95
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,016	2.71
加藤和弥	905	2.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	904	2.41
キューピー株式会社	841	2.24
ハウス食品株式会社	838	2.24
加藤産業グループ会社従業員持株会	824	2.20

●所有者別分布状況



新商品のご紹介

アロエジャム マスカット風味(150g)

当社の自社ブランド「カンピー」の主力商品である紙カップジャムの新シリーズ。アロエを使ったジャムは珍しく、マスカット果汁を合わせて食べやすくしています。アロエ果肉の食感とマスカットの豊かな風味も楽しめます。トーストはもちろん、ヨーグルトやアイスクリームのトッピングにもお勧めです。



株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
同連絡先	〒541-8502
(お問い合わせ先)	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
	三菱UFJ信託銀行株式会社
	大阪証券代行部
	電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法	日本経済新聞に掲載する方法により行う

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。